

☆令和5年度のボランティア、スタート!☆

令和5年度がスタートしました。いろいろな地域活動や大きな行事が実施されるようになり、コロナウイルス流行前の状態に戻りつつあります。それに伴い、ボランティア活動の募集も以前のように行われるようになりました。

昨年度末に4月以降のボランティア参加者募集を始めましたが、青少年のボランティアへ向かう意識は高く、どのボランティア活動も募集開始後数日でほぼ定員に達し、その後連絡してくる参加希望者を受け入れることが出来ないという状況が続いています。

我々スタッフ一同は、青少年の活動意欲を満たすことができるように参加できるボランティア活動の充実に努めていきたいと思っています。

☆ボランティア活動に参加しよう!☆

一人でも多くの青少年の皆さんにボランティア活動の素晴らしさや楽しさを知ってもらうため、年間を通じて多くのボランティア活動を、各学校に配布している募集チラシやボランティアステーションのホームページで紹介していますので、初めての方も是非申し込まれてください。

【申し込み方法について】

- ① 電子メール（右下のQRコードなどから当ステーションのHPに入って募集状況を確認後、メール受付フォームで）
- ② 電話（093-871-0330）
- ③ FAX（093-871-0370）
- ④ 来所（右記のアクセス地図を参照）

上記のいずれかの方法で、活動名や住所、氏名等をお伝えいただき、申し込んでください。詳しくは、ホームページでご確認ください。ご不明な点は、青少年ボランティアステーションにお尋ねください。

右記のQRコードを読み取って当ステーションのホームページにアクセスしてください。参加者を募集しているボランティア一覧や、募集チラシ、申込状況等が掲載されています。



<アクセス地図>



【開所日】火曜～金曜 8:30～19:00
土曜 8:30～17:00
【休所日】日曜・月曜・祝日
（月曜が祝日の場合は翌日も休所）

☆ボランティア募集を依頼される団体の方へのお願い☆

ボランティア募集の相談依頼は、できるだけ早めをお願いします。

【理由】各団体から依頼のあったボランティア募集チラシは、高校、専門学校、大学等に3ヵ月分の募集チラシをまとめて郵送します。

例えば、10月～12月分ボランティアの場合、募集チラシは通常9月上旬に発送します。よって、各団体からの依頼（10月～12月分）は、募集チラシの作成や起案の関係で8月中旬までにいただく必要があります。

☆ まずは、早めにボランティアステーションに電話でご相談を!

（募集チラシの発行時期に間に合わない場合は、HP掲載のみになります。）

青少年のボランティアが、北九州市の元気をつくります!

ボラ☆ステ No.61



ボランティアステーション

☆青少年ボランティアステーション☆

現在の自分

輝く未来の自分へ

令和5年6月発行
北九州市子ども家庭局青少年課
青少年ボランティアステーション

〒804-0067
北九州市戸畑区汐井町1番6号
ウェルとばた3階

TEL: 093-871-0330
FAX: 093-871-0370

【メールアドレス】
youth_volunteer_station
@city.kitakyushu.lg.jp

～ ボランティア体験がキミの未来を創る!～

ボランティアを体験された方は、「ただ体を動かして、仕事をやり遂げるだけではない」ということを十分認識されていると思います。まだ、ボランティア活動に参加されたことがない皆さんに、ボランティア体験でどのようなものが得られるのかを昨年度のボランティア活動感想文から紹介したいと思います。

自分との関わり

知らない人と出会い、自分の思いを伝える・相手の気持ちを聴くというコミュニケーション能力を高められる

社会との関わり

自然環境や社会情勢などについて、確かな思いをもつ

○「もりっこ倶楽部」に参加して、子どもたちが自然や人と多く関わることでできるとても素晴らしい取り組みだな、と感じました。最近では、地球温暖化による熱中症やスマホを使うようになったことなどで、子どもたちが外で遊ぶ機会が以前より減っていると思いますが、この取組を通して年の離れた人とのコミュニケーション能力を育むことができたと思います。自分自身もボランティアに参加しなかったら出会えなかった人たちと出会うことができ本当に良かったと心から思いました。子どもたちをどうやって楽しませようかとたくさん考えて準備して下さっていた隊長とクッキングも本当にありがとうございました。素敵な経験になりました。来年も参加したいと思います。【令和4年8月 「もりっこ倶楽部」ボランティア活動感想より】

この感想文から、ボランティア活動の中で人間関係を広げ、様々な価値を見出している姿が分かると思います。このほかにも、

- 郷土に対する理解と愛情が深まる
- 主催者の情熱を肌で感じ目標をもって活動していくことの大切さを実感できる
- 学校で学んだ知識が実践と結びつくことで視野が広がると共に学びが深まる

などの価値を見出した青少年もいます。タイトルにある「ボランティア体験がキミの未来を創る」とは、これらのことで、ボランティアを通して社会と関わり自分自身を成長させ、新しい自分を発見することは、自分自身で未来を切り拓く力を培っていくことにつながると思います。

是非、青少年の皆さんには、本ステーションを積極的に活用していただき、ボランティア体験の素晴らしさ・楽しさを味わい、自分の未来を創って欲しいと思います。

人との関わり

関わった人に対する感謝の気持ちをもつ



令和4年度
「曲里の松並木」清掃の様子

☆ 3月～5月に行われたボランティア ☆

3月から5月までに活動のあったボランティアに参加した青少年の感想文です。活動の意義を踏まえ、みんなで協力して活動することができたことがよく分かります。また、小学生の「夏のボランティア体験」のうち、荒天のため中止になった体験を「春のボランティア体験」として春休みに実施しました。ボランティア活動を通して、多くの経験と学びがあった事が分かります。



《春のボランティア体験（小学生）》

ポニーの飼育体験 3/28(火)

～若松区 グリーンパーク
○ポニーの体を洗っている時、私はこわかったです。かまれないかな、けられないかな、などの感情で怖かったけど、飼育員さんが、「今からお掃除しますよ、という気持ちでやってあげればポニーもその気持ちをわかってきて、少し痛くてもがまんしてくれるから。」と言ってくれました。このアドバイスをしてくれた飼育員さんはとてもすごいと思ひ、かっこいいと思ひました。将来獣医になったら、この言葉を多くの人に伝えたいと思ひました。

【八枝小学校 5年】



小倉城竹あかり 4/15(土)

～小倉北区 旧小倉合同庁舎「コクラボ」
○今回の活動を通して、「やっかい物になっていた竹を利用して、竹あかりを作り、観光客増加へつなげ、その後、使い終わった竹を肥料としている」というサイクルを知り、SDGsに貢献していると考えました。元々、小倉城竹あかりの存在を知っていたけれど、どのような工程で作られているのかわからなかったため、今回、実際に体験をして、知ることができたので、うれしかったです。

【九州国際大学付属高校 3年】



山田の森ぐらし 4/22(土)

～小倉北区 山田緑地
○今回の活動を通して自分の担当が終わった他の人の仕事を手伝うなどのことができました。自主的に参加するボランティアは初めてだったけれど子供たちとも交流できて楽しかったです。
【自由ヶ丘高校 3年】
○日頃、自然にこんなに触れることがないので、ごくいい体験になりました。子どもたちとも話ができて楽しかったです。みんなで協力することの大切さをすごく感じることができました。

【自由ヶ丘高校 3年】



《一般ボランティア》

ラーメン王座選手権 3/18(土)19(日)

～門司区 門司港レトロ地区
○今回は今までのボランティア活動の中で一番活動時間が長いものでした。私は、湯運びの役でしたが、お店が湯を求めている時以外は、出番がなく自分から何かすべきことはないかと探しましたが、見つからなかったため、あまりボランティアの役に立てないと焦りました。その失態を取り戻そうと最後の片付けの時は、一所懸命にがんばりました。私の活動内容としては、少なくとも簡単なものでしたが、自分にできることをしたと思ひ、良い経験になったと思ひます。

【門司大翔館高校 1年】



平尾台クロスカントリー 3/19(日)

～小倉南区 平尾台
○「おはようございます」や「お疲れ様です」と声を掛けると、返事をたくさんの方がくれたので嬉しかったです。また、ランナーの方々が積極的にアンケートに協力してくれたことに感謝しています。そして、子どもからお年寄りの方々と、たくさんの方々と交流することができたのでよかったです。【麻生公務員専門学校 1年】
○声掛けをするのは大変だったけど、皆さんが協力的だったのと、ボランティアの人たちが一緒に一つの目標に向かって頑張れたのがとても良かったです。

【東筑紫学園高校 2年】



IKEDA サイエンス 3/21(火・祝)

～八幡西区 池田市民センター
○自分と年齢が大きく離れている子たちを相手に説明したり手伝ったりするときに、どこまで干渉していいのかわからなかったり不安なことも多くありました。でも、2回通して関わっていくことで、「もっとこうしたらいいな」や「これはなくていいな」など、自分で考えて改善していくことができました。子どもたちが楽しんでくれている姿を見て頑張ってきたと思ひ、常に人のことを考えながら行動したので、とても良い経験になりました。

【門司学園高校 1年】



平成竹取伝説 4/8(土)

～若松区 ひびきの地区
○今回、若松で行った竹取や雑草、ゴミ拾い、筍掘りなど町の清掃に貢献できて良かったです。そこでは留学生の方もいて、一緒に筍掘りを手伝ってくれたり、お話しできたり、貴重な経験もできて良かったです。また、このボランティアに参加したいと思ひます。【九州国際大学付属高校 2年】
○この活動を通して、森林や竹林を大切にすることの重要性や楽しさを感じられました。また、筍を掘るのがとても楽しかったです。機会があれば、また体験したいです。そして、ゴミ拾いも積極的にしていきたいです。【自由ヶ丘高校 3年】



その他に実施されたボランティア活動（3月～5月） *紙面の都合上、紹介できずにすみません。

- 【4月】1日（北九州下関フェニックス試合運営） 1,2,8,9,16,22,23,29,30日（小倉城竹あかり） 9日（曲里の松並木清掃） 30日（われら海岸探偵団）
- 【5月】3,4,5,6,7,13,14,20,21,27,28日（小倉城竹あかり） 13,14日（春の山田の森フェスタ） 13日（ハートフルコンサート） 14日（曲里の松並木清掃） 14日（皿倉山健康ウォーク） 21日（茶売公園清掃） 27日（撥川ホテルまつり） 27日（山田の森ぐらし） 28日（われら海岸探偵団）

小倉北区子どもまつり 4/23(日)

～小倉北区 西日本総合展示場
○今回の活動は小倉幼稚園のブースを担当することができました。小さい子と共にボーリングをすることで、どのような表情で、どのような口調や姿勢で接すればよいかを学ぶことができ、とても良い経験となりました。小倉幼稚園の園長先生とたくさんお話しすることができ、将来のことを考えることができました。また、このような機会がありましたら参加したいです。

【門司学園高校 3年】



わくわくサイエンスフェスタ 2023 5/3(水・祝)

～八幡東区 北九州市科学館分館
○今回の活動では、幅広い年代の人達と関わることができ、コミュニケーション能力を身に付けることができました。また、自分から積極的に行動することで、誰かの役に立っていることを実感することができました。私は、元々子供達と接することが好きだったので、今回の活動は、とても楽しかったです。この経験を将来に活かしていきたいです。

【高陵高校 3年】

勝山パークシネマ 5/14(日)

～小倉北区 勝山公園大芝生広場
○自分が想像していたよりもかなりの重労働でしたが、「子ども達を楽しませる」という大切な仕事を任せて頂けて大変うれしかったです。もともと子どもが好きで、私達が「楽しませる」側なのに「楽しむ」側になってしまうという結果になってしまいましたが、係の方が親切かつ優しく対応してくださったので安心して活動できました。また、機会がありましたらよろしくお願ひします。

【小倉南高校 3年】



障害者スポーツ大会(サウンドテーブルテニス) 5/14(日)

～小倉北区 北九州市障害者スポーツセンター
○私はこの活動で、STTという競技を初めて知り、視覚障害者でも楽しく考えながら卓球をすることができるのだと感じた。実際に現場を手伝うことで参加者たちの生き生きとした姿や工夫しながら相手にいどむ姿にすごく感動した。この経験を生かしてスポーツに対する多様な視点をもって、自分が参加できる場を見つけ手伝いななどをやっていきたい。

【鹿島朝日高校 3年】

黒崎よさこい祭り 2023 5/21(日)

～八幡西区 黒崎地区
○役に立てることの幸せを感じることができました。テキパキと行動できるようにしていけるように周りを見て、次はもっとがんばりたいです。よさこい祭りで迫力のある演舞を見せてくださったことを含め、ご来場の皆様の役に立てるような給水やゴミ回収ができてよかったです。公務員として人の役に立てる社会人になるためにはもっとボランティア経験を積んで「喜び」や「器用さ」をきたえたいと思ひました。

【麻生公務員専門学校 1年】